

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
									今後の意見交換の進め方に対する主なご意見・ご要望	
○								1	内容的には解りましたが、具体的に欠けると思いました。 意見のキャッチボール が出来ると良いと思う。	今後意見交換会を進める中で、論点を絞るなどより良い意見交換の進め方を皆様と共に検討していきたいと考えています。
						○		2	こちらからの質問に対して回答をすぐに出せないものは仕方がないが、 回答できるものは意見交換会で やり取りをした方がいい。	
						○		3	対話の場を設けてくれたのは良いが、お互いに溝があるように感じる。	
			○					4	課題が多すぎて1つのところで意見を出し合ってもうまくまとまらないので、 テーマを絞って 意見交換会をやった方が良い。	
				○				5	公園施設、道路や自然保護を含め論理的に整合性のある全体像がなければ、聞かれた方は自分に興味があることを言うだけになる。	
			○					6	買収される人たちがいて、その人たちの切実な話を聞く中においては、公園をどういう風にしていきたいのかという話をしにくい。	
	○							7	いつの間にか公園ができてしまったというわけではなくて、 地元の人にこういう状態ということが行き渡るように 意見交換を進めてほしい。	現在は、参加者が率直に意見交換をしやすい雰囲気を作るために地元役員の方、地元4学区にお住まいの方、市民団体の方のごとに意見交換会を開催しています。意見交換会の開催にあたっては、相生山緑地に特に関係が深いと考えられる地元代表や市民団体等、地元4学区にお住まいの方で、H30年12月に開催した説明会にて意見交換会への参加を希望された方にご参加いただいています。今後は、現在意見交換会に参加されていない地元4学区にお住まいの方に対してもチラシを回覧するなど、より幅広く意見交換会への参加を呼び掛けていく予定です。
			○					8	ものを言わないから意見がないわけではないので、 町内会単位や学区単位でやって 、意見を吸い上げないといけない。	
	○							9	町内会長と組長ぐらいは事務的に出席するような形にしてほしい。	
					○			10	説明会について回覧で周知するのも結構だが、人の気持ちを動かそうと思ったら一軒一軒回って説明すべきなのではないか。	
					○			11	大きい場所では意見はなかなか言いにくい。このような 町内単位で やっていければと思う。	
						○		12	我々は市民団体の代表として呼ばれているのか。	
			○					13	相生山緑地は特定の市民団体の考え方で物事が進んでいるように感じる。	
				○				14	市民団体の意見は尊重すべきだが、 団体に属していない個人 の意見をどのようにプロジェクトに反映させるか	
			○					15	町内会の方々は 声は出さないが、 意見はいっぱい聞いている 。ただ、道路反対派の人たちが怖くて言えないだけ。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
	○							16	全体で意見交換をやるのが難しいとすれば 相手方の意見がどのようなことを言っているのかを補完できるようなシステム がほしい。	今後、意見交換会を進める中で、皆様のご希望もお聞きしながら合同開催も検討していきます。さらに、現在の説明会や意見交換会は相生山緑地に特に関係の深い方を対象としていますが、一定の方向性を見出すことができた段階では、市内全域を対象とした周知の方法を検討していく予定です。 意見交換会の記録をまとめたものについては、近日中に名古屋市公式ウェブサイトに掲載する予定です。
○								17	お住まいの方、市民、団体を別々に分断して意見交換、質疑応答などの議論をするのはやめて、なるべく一緒にすべき。でないなら各会でどのような 議論となったか情報を公開 すべき。	
	○							18	相生山の中に住んでいる人達や地主も 一緒になって意見交換 をしてほしい。	
		○						19	他の団体の方だけでなくお住まいの方の方とも、 お互いがどう思っているか を話したい。	
		○						20	今後、進めていくのに、関心のある たくさんの人が参加 できるようにした方が、違う視点の話があり、いい提案があるかもしれない。	
○								21	より良い案を集めるためにも、 地域以外の一般市民の意見 を聞くことを有効だと思う。	
			○					22	色々な人達の意見を取り入れながら合意形成されたら良い。	
			○		○			23	今回の意見交換会は希望者のみなので、 もっと幅広く意見を聞いて ほしい。人が増えたととりまとめるのは大変になるが、方法論については市で検討してほしい。	
				○				24	意見交換は、 何度かに1度は全体で やった方がいいと思う。	
						○		25	緑地の重要性を考えると、地元に限って意見を聞いているのはどうなのか。	
						○		26	こちらの意見を道路賛成派にも伝えたい。	
						○		27	賛成反対一緒に意見を出し合わなければ 、同じ状況が何年も続く。	
						○		28	最初から 市民全体の意見を聞く のが行政の仕事ではないか。	緑地の基本計画素案については、地元や関係団体等の皆様と意見交換を進めながら、必要に応じて有識者の方々からも意見を伺っていきたいと考えています。
					○			29	地元お住まいの方が納得できるものを考えてほしい。	
	○			○				30	意見の違う方や、生態系、自然科学の 専門家 とかを交えて意見交換をしないといけないと思う。	
		○						31	動植物に詳しい 専門家 の方にも入ってもらった方がいいと思う。	
				○				32	市民に聞かなければいけない事項と、専門家で検討する事項は分ける必要がある	
							○	33	有識者の方への ヒアリングは公開 でやってほしい。	今後、現地での意見交換会を予定しています。
	○							34	意見交換会は 現地 を見ながらやってほしい。	
		○						35	現場を皆さんと見て高低差などを実感した方がいい。 現地 で皆さんの話を聞きたいし、私たちもこの辺りがヒメボタルの飛翔空間であるなどを話したい。	
		○						36	意見交換会を市役所などでやるより、 現地 でやった方がいいと思う。	
		○						37	プロジェクトのメンバーの方たちにも、これだけの高低差があるとか、自然の豊かさであるとかを机上だけでなく実際に 現地 を歩いて体感してほしい。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
	○							38	場所も区役所とか出やすいところにしてほしい。	すべての人が参加できる日時を設定するのは難しいですが、複数日を設けるなど、できるだけ多くの方が参加できるよう検討していきます。
			○		○			39	色々な人と意見交換をしたいなら <u>休みの日</u> でないといけない。	
			○					40	意見交換を進めるに当たっては、 <u>緑地計画をどういう風に進めていくのかというスケジュールを整備プログラムと併せて示してほしい。</u>	緑地計画のスケジュールについては、意見交換を進める中で固めていきたいと考えています。 またH30年3月に策定した「長期未整備公園緑地の都市計画の見直しの方針と整備プログラム（第2次）」については、おおむね5年ごとに見直しを検討する予定です。緑地計画のスケジュールが固まるのに併せて、整備プログラムも見直していくものと考えています。
			○					41	意見交換したいテーマに対して <u>市がどのように考えているのか</u> ということが聞きたい。	H30年12月の説明会において、「世界のAIOIYAMAプロジェクト」に関してのコンセプトや基本方針といった本市の考え方はご説明させて頂いています。 今後の意見交換において、説明会では不足していた部分を補足説明させて頂き、皆様の意見を伺いながら緑地の基本計画の素案を修正し、再度意見交換を行っていく、この流れを繰り返すことで一定の方向性を見い出していきたいと考えています。
	○							42	市からは意見を求められているが、 <u>市の考えを示す</u> のも大事ではないかと思う。	
							○	43	道路廃止について一方的に要望書などを提出してきたが、 <u>市は受け取るだけで一方通行</u> でしかない。具体的な意見が聞きたい。	
						○		44	どのように意見を聞いて <u>市民の意見を反映</u> させたのか。	現在、地元代表の方、地元四学区にお住まいの方、市民団体の方と意見交換を進めており、それぞれのグループの方々との意見交換会を一度終了した状況です。まずは、各グループからどのような意見が出されているのか、また、その意見に対して市としてどのように考えているのかを意見交換会でお伝えさせて頂きたいと考えています。 市としても多数決で決定すべきではないと考えており、今後は、各種調査結果や外部の有識者の方の意見も聞きながら、意見交換会を通して一定の方向性を見出していきたいと考えています。
						○		45	「修正案」を提出するとしているがどのように市民を参加させるのか。	
				○				46	行政は、我々市民にどんな意見を期待しているか。各論の要望を期待しているのか。	
				○				47	今の段階の、 <u>そもそも論でズレ</u> があると将来的に大きな問題になると思う。	
				○				48	<u>多数決で決めてはいけない</u> 事柄もあり、事実を積み上げ反対の人に十分説明することが必要である。	
							○	49	意見が対立する中で、 <u>どう終着</u> させていくのか。	
	○							50	1回決めたらやらないといけないのではなく、 <u>白紙に戻す</u> という選択があってもいいのではないかと思う。	
	○							51	簡単に着地点を見いだせるものだと思っても、 <u>根本的な問題が解決しない</u> ことには見いだせなくなることもあると思う。	
			○					52	様々な考え方や課題があるということがわかった。 <u>短期的な課題や長期的な課題</u> とで整理して、その課題をどう解決したらいいのかを考えていかないといけない。	
	○							53	提案する案を持って <u>情熱を持って提案</u> してほしい。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
						○	○	54	市長 を囲んで、様々な意見を交換できる場を。	世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議において、意見交換会などで出されたご意見を検討会議の会長である市長に対し報告しています。また市長からの指示については、意見交換会においてお伝えしていきます。
									世界の「AIOIYAMA」プロジェクト全般に関する主なご意見・ご要望	
			○					55	緑政土木局以外の部署(消防・防災関係・警察・教育委員会、他)もプロジェクト検討会議に参加しているのか。 どのようなプロジェクト組織 か、検討会はどこ迄進んでいるのか、市民団体代表はどのように選んだのか。	世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議は都市計画道路弥富相生山線の道路事業の廃止及び近隣住宅地への通過自動車の入り込み対策、相生山緑地の整備等について、その方向性や内容等を検討することを目的に設置しています。 会長は市長、副会長は緑政土木局を所管する副市長とし、委員は緑政土木局を所管する副市長を除く2副市長、防災危機管理局長、市民経済局長、観光文化交流局長、環境局長、健康福祉局長、子ども青少年局長、住宅都市局長、緑政土木局長、緑政土木局公園緑地・農政監、消防長、天白区長となっています。 直近に開催されたH31年3月では、H30年度の報告と、H31年度の予定などについて検討を致しました。 世界の「AIOIYAMA」プロジェクト検討会議の資料は、市公式ウェブサイトに掲載してあるのでご参考ください。
○								56	とても 自然を大切にするプロジェクトとは思えません 。もっと 市民の声 を聞いていただきたい。	それぞれの団体から様々な意見を頂いていますが、各種調査の結果や皆様の意見も伺いながら、意見交換会を通して一定の方向性を見出していきたいと考えています。
	○							57	説明会での説明は私が思っていることと正反対なので、理解できていないのではなく納得できない。	
	○							58	役所の方は 市長の表明通り に計画を立てたという印象。	
		○						59	スケジュールがない と進まないと思う。またそれがないと合意形成を本当に取るつもりがあるのかと思う。	当プロジェクトはこれまで本市が経験したことのないプロジェクトであり、現在も様々な団体から多種多様なご意見を頂いている状況です。そのため、当プロジェクトにおきましては、スケジュールありきではなく、丁寧な意見交換を進めていきたいと考えています。
○								60	理解できたが議題にもあったが、 遅い と思います。もっと早く出来ないか。	
			○			○		61	プロジェクトの スケジュール をきちんと示してほしい。いつ何ができるのかがよくわからない。	
○								62	全ての人の意見を聞いていると話が進まないで、市側がしっかり期日を決めて、その中で進めた方が良いと思う。初めて参加したが、このままでは何年たっても、このままだと思うし、一番良くないと思う。	
	○							63	職員の皆様も一度 相生山を歩いて もらいたい。	緑地の基本計画の素案作成にあたっては、現地の調査を行い作成しています。 また折を見て現地には足を運んでいますし、今後の意見交換では現地での開催も検討しています。
○								64	計画する時点 でお住まいの方・市民と 意見をかわすことが必要 では？と思う。	意見交換をするにあたり、まず行政としての考えを持つ必要があると考えています。そのため、緑地計画のコンセプトや基本方針等の検討をこれまでしてまいりました。H30年12月の説明会では、行政のこれまでの検討結果として、交通課題への対応策と共に緑地計画のコンセプトや基本方針等を示させて頂いたところです。今後、意見交換会において皆様と意見をかわしながら緑地の基本計画の素案を修正していきたいと考えています。
				○				65	市長が明確なアイデアを示しているのではないのなら、 「世界の」はやはり枕詞 ののではないか。	道路事業を廃止し、都市に残された緑地の環境を守り、障害の有無にかかわらず誰もが自然に触れあえる公園として整備することを表明した、市長の思いをくみ取った表現となっています。

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
							○	66	どうして、このコンセプト に行きついたのか、緑地計画について時間をかけて話し合いたいので、 まずは道路を廃止してほしい 。	緑地環境の保全、誰もが人や自然とふれあえること、地域の防災性の向上、以上の3点が等しく重要であると考え、「人と自然が共生する相生山の森」をコンセプトとしています。 意見交換会を通じていただいた地元や関係団体等皆様のご意見を参考にしながら、基本計画の素案を修正し、「道路廃止」「緑地の追加」の都市計画変更の手続きに進んでいきたいと考えています。
							○	67	市長表明文にどこまで拘束されるのか。 「市長が言っているから」 が、 方便 になっていないか。	本市の方針として、弥富相生山線の道路事業を廃止し、相生山緑地の環境を保全するとともに、地域の防災性を高め、ユニバーサルデザインの観点を取り入れることにより、誰もが人や自然とふれあえる名古屋の新しい名所とする『世界の「AIOIYAMA」プロジェクト』を進めています。
							○	68	道路を廃止して自然を守るとというのが市長案であれば、 市長が変わったらまた変わってしまう のではないか。	
									世界の「AIOIYAMA」プロジェクト事業実施に関する主なご意見・ご要望	
					○			69	まずは道路 をつくったのち、公園をつくってもらいたい。	これまでの弥富相生山線の事業は市民のみなさまのご理解、ご協力のもとに進めてきました。そのため、市民のみなさまに対して、道路事業の廃止と、道路の跡地利用を含めた緑地の計画も併せて説明させていただく必要があると考えています。
				○				70	公園の議論をせずに、道路の結論を先に出すのは 順序が逆 だと思う。	
				○				71	相生山緑地の位置づけ をはっきりさせなければ、道路の問題も賛成か反対かの争いだけになるのではないか。	
			○					72	平成26年12月の河村市長記者会見の 道路事業廃止についての都市計画審議会 の結果はどうなったか。	
○								73	最近、建設済の道路の入口で火災があり全焼してしまったが、防災道路を通す計画があるならそれだけをでも先に出来ないか。	
○								74	公園を考える前に 道路を通す事が大切。通してから公園計画 を進められた方が良いと思う。	
						○		75	先行して弥富相生山線を廃止しない理由 。	
						○		76	都市計画道路の廃止 を進めてほしい	
						○		77	市長が変わったら方針変換があるのではと危惧しているので、 道路廃止の都市計画決定を早く してほしい。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
									緑地計画に関する主なご意見・ご要望	
				○				78	基本コンセプトが問題 なのではないか。「世界の公園」と言っているだけでは何も始まらないので、行政を始め市長とスタートの時点で議論を詰めないと、各論の結論も出てこないのではないかと危惧している。	緑地環境の保全、誰もが人や自然とふれあえること、地域の防災性の向上、以上の3点が等しく重要であると考え、「人と自然が共生する相生山の森」を緑地計画のコンセプトとしています。
						○		79	コンセプトはどこから 、どのように生まれたのか。	
						○		80	基本的な考え方は、相生山緑地をどう考えるかの重要なものであり、市が相生山緑地をどうとらえているのかははっきり見えてくる。	
	○							81	相生山を見れば、時代が変わっても自然に対する考え方が普遍的なものであることがわかる緑地になってほしい。	
	○							82	人間がいいと思ってやったことであっても、自然界にとっては非常に大きなダメージを与えることがあるということを考えてほしい。	
						○		83	基本的な考え方が案のものではわからない。	
							○	84	コンセプトとして記載した、 基本的な考え方や具体的な方策を含め0ベースで考えて ほしい。	
							○	85	具体的な自然保護の理由、方法、方向性	緑地環境の保全のため「自然保護ゾーン」「自然ふれあいゾーン」を設定しています。各ゾーンの配置や規模については、今後も地元や関係団体等のご意見を参考にしながら、基本計画の素案を修正していきたいと考えています。
							○	86	叩き台はかなり 自然をこわす計画 だ。他の公園のイメージを。	
							○	87	人と自然が共生する ということについて	
	○							88	世界のAIOIYAMAという看板を掲げるのであれば、 自然が残っているものを保全するのか、それとも壊して全く違うものにするのか は、行政のビジョンとして、理念が必要だと思う。	
					○			89	残された緑地を将来の子供たちに残したい。	
	○							90	何か計画を進めるなら今ある畑を買い戻して、元に戻してほしい。	
						○		91	今以上に自然環境を壊さない 保全型の公園 とすること	
	○							92	こんなにゾーンを作ると 人や車はもっと入り込み自然は失われてしまう 。	
						○		93	相生山緑地全体を自然保護するとして用地買収を進めているのではないか。	
	○							94	今のままの相生山の里山の風景を残して ほしい。	
		○						95	山桜の並木があるが、伐採しないようにしてほしい。	
○								96	「だれもが入れる森」という根本の考えが自然保護からして間違っている。 「入りにくい森」 にしてこそ、保護できるのでは。	
○								97	相生山緑地全体イメージを見る限り、 自然を活かした公園ではなく普通の開発型公園 でしかない。	
○								98	ふれあいゾーンをあの部分にする必要性は？	
			○					99	自然保護エリアの設定	
○								100	継続可能な緑地を望みます。資金、予算の面も考えていただきたい。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
○								101	樹木が大きくなって全く景色が見えなくなっているので、定期的な樹木の剪定をしてほしい。	
○								102	緑地の計画、素案についてモデルケースになっている公園、参考にしている公園はあるのか？	意見交換会を通じて地元や関係団体等の方々のご意見を参考にしながら、緑地計画を検討し、ご理解を得ていくよう努めます。
				○				103	市内にある 公園の問題点や特色などを例示 して、説明した方が市民は理解しやすく、行政側も「世界」のアピールができると思う。	
	○							104	園路、大規模新設公園は必要か どうか	
					○			105	多くの人を立ち退かせて、そこまでして整備する必要があるのかもわからない。	
○								106	名古屋市には 市街地にありながら豊かな生態系を誇る相生山 があるという 独自の良さ を、発信していくのが良いと思う。	今後、ご意見を参考にしながら、緑地の運営手法を検討していきます。
			○		○			107	自然との共生という意味で現在のオアシスの森の整備はどうなるのか	「オアシスの森づくり事業」は、地権者の方にご協力いただき借地をして、市民の方々に早期供用する事業です。そのため暫定的な整備を行って供用しています。
						○		108	オアシスの森事業の検証 をして、どうやって緑地計画に生かしているのか聞かせてほしい。	
○								109	先の公園計画も大事だが現在の「オアシスの森」の整備もしっかりしてほしい。	
						○		110	市民活動団体の活動で相生山緑地はどのように守られて 、利用者がどう感じているかなど調べているのか。	
						○		111	オアシスの森事業で、 いつどんな整備 を行ったのか記録が残っているか。	
○								112	現在ある見晴台は老朽化のため危険とのことで撤去されたままだが、今後作ってもまた数年後に撤去しなければならない時、そのまま設置しないことがないようにしてほしい。	
						○		113	壊れた施設の修繕 は、プロジェクトより先にすべきではないか。	
						○		114	市民活動団体が活動している場所以外は、手が入れられていない。	相生山緑地内には市が取得していない民有地があり、民有地については市が手入れをすることができません。

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
							○	115	公園計画の叩き台の前に市民の意見をきくべき	説明会において市から示したものは基本計画の素案であり、今回の意見交換会でいただいたご意見を参考にしながら、今後、意見交換会を重ねて、素案を修正していきたいと考えています。
							○	116	ユニバーサルデザインは大前提。市長はツリークライミングを唯一の例としている。これをどこでどのようにやるのか？何故か？	
							○	117	市民参加により樹林地（公園）計画を作成 出来ないか。樹林地（公園）の維持管理に地域お住まいの方参加する。	
○								118	考古学（歴史）の観点 からも公園化において市民の皆様が理解し、今から2万年前から旧石器人、縄文人が営み続けていたことを知ってもらい、子供にも役立ててもらうことを祈っている。	
○								119	細かいものを計画を立てた図がほしい です。着手～完成を知りたい。	
○								120	緑地計画については不明点が多すぎる ので、明確にしてほしい。	
○								121	公園計画は素晴らしいものだと思う。実現できる計画を進めてほしい。	
○								122	市内にある広大な緑であるなら生物学的、歴史的、地理的に心に響き、それが活力になる子供達のものを造るべきです。	
	○							123	何もかもが中途半端にならないようにしてほしい。	
			○					124	緑地計画を短期、中期、長期のものに分けて示してほしい 。30年、40年後の話を今されても議論にならないと思う。	
						○		125	素案資料4の地図中で、車両通行を想定しているのはどこか。	
					○			126	まず人があつての公園ではないのか。まずはお住まいの方のことを考えるべきだ。	
				○				127	多くの税金をつぎ込むのだから、 多くのどんな人にも平等に利用しやすいもの を造るべきだ。既存の市内の施設は、駐車場が足りないまた有料である。	
	○							128	工事するに当たっての車両、重機等の自然へのダメージ	
							○	129	緑地の環境を守り育てる発想がない。 施設をつくることばかり考えないで ほしい	
							○	130	緑地環境を守り育てることと、施設整備は両立するのか？	
							○	131	緑地計画については、賛否両論あるのでゴールを目指すには市民同士のコミュニケーションが重要であり、 日常的に自由に利用できる場（運営もボランティア）を設けてはどうか。	
							○	132	素案は、大高緑地や天白公園に似ている。 相生山の特徴的なものを残して ほしい。	
			○					133	誰のための公園か。市民全体か、特定の考えに基づく集団のためのものか、或いは15の団体の意見に基づくものか。現在の全体イメージ・基本計画の素案では一般市民が来園しにくいものであり、集客のための道路・駐車場さえ考えられていない。 多数の一般的意見はどのように取り入れているのか。 災害時の避難所、ヘリポート、炊き出し場、薪等の燃料提供場(保管所)等の点が考慮されていない。自然環境保全に偏りすぎ。もっと市民感覚を備えた代表の参加や利用しやすくなる考えの意見を聞くべきです。	
			○					134	子供の視点が不足 している。小中学生の遠足での利用数は、その状況は？	
			○					135	素案には名古屋を意識するための市全域の展望台がない。ふれあいの丘を見晴らしの丘として相生山緑地のシンボルとする。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
			○					136	北沢の農業体験ゾーンは公園の美化・管理上並びに環境破壊あるいは公園への入口の一つという地政学的見地から絶対に造るべきでない。 素案の場所はユニバーサルデザインの大駐車場(障害者、子供達等)として最適であり、その両脇及び奥に大ディキャンプ場(バーベキューセンター)を造り集客の目玉とする。ここは災害時、炊き出しや非常食作成場として転換できるようにする。 そもそも北沢地区では現在住民が非専門家農業をしています。それを強制収用をかけ 市の所有とし、またそこで農業をやるのは矛盾 です。	
			○					137	素案のディキャンプ場はアクセスの悪さや材料の持ち込みの不便さや、給水、排水等費用が掛かりすぎる上に、一般市民から目立たないためマニアックな集団の砦に、なりかねないので変更すべきである。	
							○	138	園路をつなげる方法の根拠 について	緑地の拠点である「ふれあいの丘」に誰もがアクセスできる園路として計画しています。 園路の線形や運用方法等については、地元や関係団体等の方々との意見交換や、障害者団体、有識者の方々の意見を伺いながら、検討を進めたいと考えています。
				○				139	一番自然の残っている場所に「 ふれあいの丘 」を造る必要はありません。その場所へ行きつく為の車道を造る事も無い。	
							○	140	ゴルフ場跡地も防災の拠点となる。 なぜ、ふれあいの丘が拠点になるのか 。基本的な考え方「緑地の環境を守り育てる」と違和感がある。	
						○		141	橋桁を使うと言っているが、どの橋に使うのか。それは下山畑に置いてあるものか。 その他にも橋桁はあるのか。	今後意見交換をしながら、公園施設として活用することを検討していきます。
○								142	橋脚をどうするのか が全く不明。	
					○		○	143	イベント的な構想ではなく、 子供や障害者の声を聞いて 違う発想で計画をつくってほしい。世界に誇るためにも。	今後、地元や関係団体等の方々との意見交換を進めながら、必要に応じて有識者の方々からも意見を伺っていきたいと考えています。
○							○	144	園路は、 緑地を分離してしまうし、風の流れが変わり風の音で周辺地域に影響がある と思う。ホタルが見える森はぜひ残してほしい。	
		○						145	ヒメボタルの飛翔空間に駐車場を整備すると環境が変わるし、夜に多くの車両が駐車場を利用すると暗闇が必要な ヒメボタルに影響がある 。	
○								146	”ほたる”等も含め、 自然との共存対策は検討されたのか ？	
○								147	整備する上で 生態系への影響 をきちんと調査してほしい。	
○								148	子どもは自然の中で、自由に遊ぶ力を持っている。 無駄な物を作らないで 。10年以上前から地元の子ども達をつれてひめぼたる観察会を行っている。その機会を無くさないでほしい。	
		○	○					149	ホタル生態系 の確保	
						○		150	東山のうるおいの森でバイパス道路をつくったことで、環境が変わって湿地がなくなったことがある。 道路ができたことで風が入って生態系が変わる 。	今後、地元や関係団体等の方々との意見交換を進める中で、必要に応じて障害者団体や有識者の方々からも意見を伺っていきます。 また、インフラの跡地を活用し名所となった例としてハイライン公園があります。
				○				151	ユニバーサルデザイン公園と記載があるが、 障害者のことを意識しているのか 。また、ハイライン公園とどう関係があるのか。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
	○							152	緑地環境の保全を謳っているが、天白公園というデイキャンプもできるような公園があるのにも関わらず、 同じような公園にするのがよくわからない 。	既存のオープンスペースを活用して、4つの広場空間を確保する予定です。これらの広場には災害時にも活用できる施設を整備し、地域の防災性を高めたいと考えています。広場空間の活用については、今後も地元や関係団体等の皆様のご意見を伺いながら、基本計画の素案を修正していきたいと考えています。
					○			153	キャンプ場作るとのことだが、火を使うのであれば、そこだけでなく山全体として対応を考えてほしい。駐車場のことも考えてほしい。	
					○			154	災害の被害のないよう に公園を考えてほしい	
				○				155	防災計画上、相生山はどのような役割 があり、何を期待されているのかを考えないといけない。	
○								156	ハイグレードな公園施設を整備しないで 下さい。	
○								157	学校、お住まいの方が多く住んでいる所に キャンプ場等必要ない かと思う。	
					○			158	公園を作っても、火災があったとき狭い道路しかないので、逃げる場所が無い。	
○								159	巨大地震が迫っているが 多くの人の集まる場所 の災害対策が何もない。また、大きな火災時にどのような消火設備を考えているか。	緑地内の施設整備にあたっては、消火設備の設置などの防火対策を行っていきたいと考えています。今後、関係局と協議しながら、万一の火災にも対応できるよう緑地内の施設計画を検討していきたいと考えています。
			○		○			160	消火栓を早く造ってほしい 。	
					○			161	自然を守ると言っている一方で、 公園として開発されれば様々なリスク（火事、自然破壊）が高まる 。	
○								162	相生山にこんなにたくさんの施設を作ってしまう計画に驚いた。子どもや障害者の利用を促すには車が必要になる。駐車場は必要だし、 自然は守れない 。	相生山緑地を誰もが使いやすく、自然や人とふれあえる場所とするために、主要な施設の近くには駐車場を整備するなど、アクセス性や利便性に配慮した計画にしていきたいと考えています。 今後、地元や関係団体等の方々との意見交換を重ねていく中で、駐車場の配置や規模についても検討していきたいと考えています。
○								163	どれだけの人、車を想定 しているかまた、テーマゾーンに来る人の アクセスをどう想定 しているか。	
○								164	駐車場はあるのか 。	
○								165	公園となると、車で来る方が多いと思うので、地域お住まいの方への影響が最小限で済むような対策をお願いしたい。 路上駐車など不安 になるような計画では困る。	
		○						166	バリアフリーにするには 車の乗り入れ、駐車場はどのくらい にするのか？	
			○		○			167	来場者のための誘導路・駐車場について	
					○			168	天白公園のＢＢＱ場も駐車場が足りない。同じことになるのでは。	
			○					169	緑地の計画により交通量が変わり、町内（野並学区）に入ってくる車に影響がないかを心配している。	
			○					170	基本計画の素案では 駐車場が明確でない 。	
							○	171	駐車場については、近くの学校の解放など広い視野で話してほしい。	
					○			172	森を残すことも大事だが、 道路をつくっても森は無くならない 。	地元や関係団体等の方々のご意見を伺いながら、基本計画の素案を修正していきたいと考えています。

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
			○					173	どのような目的のためか。 コンセプトは何か 。基準・計画・作成・方法・実行等の方法に規制はあるのか。自然保護・ふれあい・ユニバーサルデザインなどと共に給水と排水、及び車の円滑な誘導と駐車等インフラに関する配慮がなされるべき	緑地環境の保全、誰もが人や自然とふれあえること、地域の防災性の向上、以上の３点が等しく重要であると考え、「人と自然が共生する相生山の森」をコンセプトとしています。 駐車場などの施設計画につきましては、今後、地元や関係団体等との意見交換を重ねて、検討する予定です。
									道路・園路に関する主なご意見・ご要望	
			○					174	道路交通に係る住民、特に隣接する学区の相生・山根地区の 住民の意見聴取及びアンケート調査等をしないで廃止しても良いのか 。少なくとも境根町内の住民としっかりと対話して完全に理解させてから廃止を表明すべきではないのか。	道路事業についてのアンケート調査は行っていないですが、H26年10月に相生学区、山根学区、野並学区、高坂学区の４学区にお住まいの方に対し天白区役所にて、住民意向の調査を通じて道路事業についてのご意見を直接伺っています。そのうえで、H26年12月、市の施策の方向性として道路事業の廃止を表明したものです。
						○		175	道路事業の賛成反対のアンケートをとったことがあるのか 。	
			○					176	弥富相生山線道路を廃止するに至る前に住民の賛否を問う 投票或いは区民アンケート を実施したのか。	
○								177	園路案について、市民との議論を今後も行ふ必要があると考える。	
○								178	防災道路は、ふれあいの丘も 通過できるようにするのか 。	園路案は、緑地の拠点となる「ふれあいの丘」に誰もがアクセスできるための園路として計画しています。 園路の線形や運用方法等については、地元や関係団体等の方々との意見交換や、障害者団体、有識者の方々の意見も伺いながら、検討を進めていきたいと考えています。
							○	179	緊急車両は通すとか建設済区間は利用するというのは自然保全に反する ことので、それに対する考え方、方針を明確にしてほしい。	
							○	180	都市計画道路（弥富相生山線）の廃止実行、新園路不用。昭和初年度の計画から平成晩年に至り、 道路より自然の保護が必要 である。	
		○					○	181	もともとの弥富相生山線に固執する必要はないと思う。 今ある生活道路を緊急用道路に すれば、動植物は影響を受けない。	
	○							182	周辺道路も広くなって、地下鉄もできたのに、園路と名は変わっているが、 50年前の計画を進めようという理由がわからない 。	
						○		183	素案の園路計画は、まわりに何も施設もないのに何故必要か 。	
	○	○						184	園路という名を借りて道路をつくるのではない か。	
○								185	緑地内に道路を建設することについては、新設通路の交通量以前に、建設すること自体で森を二分割してしまい、大きなダメージを与え、 ふれあいの丘へのアクセスは道路建設と大差ない と考える。	
		○						186	橋脚をつくることは自然を破壊する ことになる。橋脚をつくるなら、これまでの事業と結果は変わらない。	
				○				187	資料にある 園路の破線の矢印は消して ほしい。高低差がすごくて無理だ。やるなら膨大な工事費が必要になる。	
○								188	公園内に道路を造った場合も（完成時）は、 一般の自動車の抜け道にならない様に計画して ほしい。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
		○					○	189	建設済みの道路は、壊すのにお金がかかるので、壊す必要はないと思う。 皆さんが歩けるように すればいいと思う。	建設済みの道路部分は壊すことなく園路として活用し、緑地の拠点となる「ふれあいの丘」に誰もがアクセスできる園路として計画しています。 園路の線形や運用方法等については、地元や関係団体等の方々との意見交換や、障害者団体、有識者の方々の意見も伺いながら、検討を進めたいと考えています。
		○						190	既存の部分を利用するのは大変いいが、 園路を作ることは不要 ではないか？	
○								191	少しでも活用を考えたら、残部分を着工させて新しい計画に対する アクセス道路として活用 を検討すべきである。	
			○					192	プロムナードエリアは公園への アクセス道、相生口のふれあいの丘との連携、或いは災害時の運搬道として必須の道路 である。	
○								193	ふれあいの丘へつながる園路は必要ないし、緊急車両は、ここを通らなくてもよいと思われる。	緑地内での傷病や火災などへの対応として、「ふれあいの丘」への救急車や消防車などの緊急車両のアクセスを想定しています。 園路の線形や運用方法等については、地元や関係団体等の方々との意見交換や、障害者団体、有識者の方々の意見も伺いながら、検討を進めたいと考えています。
	○							194	管理用の園路は必要だということはわかるが、 遊んでいる人達がいる中で、緊急車両が通る必要があるのか 。とても怖い気がする。	
		○						195	緊急用道路を緊急車両が通るためには、 他の車両が通れないようにゲートを閉めたりして、時間のロスがある と思う。そのため、緊急車両はぐるっとまわっても優先的に通れるからそんなに変わらないと思う。	
			○					196	車を通す通さないは市長が決めればいいことだが、緊急の時には、 両方から緊急車両が通り抜けないといけないこともあるので、2車線 は造ってもらわないといけない。	
						○		197	弥富相生山線をつないでも緊急車両の到着に変わりがないと説明していることと、「ふれあいの丘を介して緊急車両が通り抜けることある」との説明の違いについて。	
			○		○			198	道路（園路）の運用 について	
							○	199	緊急車両を緑地の中を通す必要はない。	
							○	200	緊急車両のみを通すのであれば、 ゲート管理をするのか 。	
							○	201	市長表明文では、緊急車両の走行について記載があり、これは 道路と同じであり矛盾 している。直接市長に会って話したい。	
			○		○			202	災害時の緊急対応道路の早期設置	
			○					203	道路ができて分断されれば、どちらかに火事がうつることもないので安心。	緑地内の施設整備にあたっては、消火設備の設置などの防火対策を行っていきたいと考えています。今後、関係局と協議しながら、万一の火災にも対応できるよう緑地内の施設計画を検討していきたいと考えています。
					○			204	大火のことを考えないといけない。道路があると通行車が 火災 を監視する役割にもなる。早く発見できるのが大事。	
						○		205	渋滞対策、入り込み対策、緑地計画それぞれ 関連がない事項を一緒 にする根拠。	
	○							206	防災、渋滞対策は緑地整備と切り離して 、地域お住まいの方の問題として、別個に話し合った方が解決できるのでは？	
			○					207	我々の支払った税金なので、 道路事業に使ったお金が無駄になるということはやめて もらいたい。	
○								208	基本計画に対して投じられた29億円が 税金の無駄遣い となっている。このストップによる税の無駄遣いをどのように考えるか。	
						○		209	道路事業の廃止決定したのは英断 だった。	
				○				210	地元は道路事業に半分以上、反対 。税金をそんなに使ってほしくないということ。一部の地主やそこで事業をしようとした人は賛成した。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
			○		○			211	周辺の交通の問題は相生山緑地そのものとは別問題 として捉えた方がいい。	弥富相生山線の道路事業は廃止し、建設済みの道路部分は公園施設として活用し、緑地内での傷病や火災などへの対応として、下山畑口や相生口から「ふれあいの丘」への救急車や消防車などの緊急車両のアクセスを確保するよう検討しております。 一方で、相生山緑地周辺における地域の長年の交通課題については、喫緊の課題であると認識しているため、渋滞対策や入り込み交通対策についても対応していきます。
○								212	道路事情と公園をつなげるから、地域の事を考えていないから、各学区出席から意見が多く出る。	
					○			213	区政協力委員会の天住会では、災害時に逃げていく道がないという点も含め 道路建設してほしい という要望をだしている。	
○								214	相当な金額を使って、ほぼ完成（？）している 道路を廃止する理由が不明 である。車線増等のコテ先の対策では不十分と思う。	
				○				215	道路事業は環境と費用対応効果の観点から反対。	
				○				216	地下鉄に乗り換える方が多くなり、自動車の利用者は減少すると考えている。	
					○			217	はじめは渋滞対策のために道路を作っていたが、 野並の渋滞もなくなり、地下鉄もでき必要ない 。	
					○			218	道路を通したらどうのるのか。天白川の橋や昭和高校の交差点など細い道路につながっているだけだ。豊田工大で行き止まり。行政の見通しの甘さをうったえたい。	
				○				219	東に800m程度行くと二股になって道路がなくなる。この間でこの金額を投資するのは考えられない。	
○								220	緑地の中の道路止めるなら、平子橋～北沢～相生～久方へ抜ける様、 道路を作ったらどうか 。	
					○			221	公園の整備はけっこうだが、 防災のための道路は必要 。	
					○			222	道路廃止と書かれているが、まだまだ建設の意見や要望もある。 道路を通してもらうことはできるのか 。	
					○			223	道路をつくれば自然は壊れると思うが、お住まいの方の 利便性が増すのであれば道路をつくるのに賛成 。	
			○					224	新しい目的やプランのもとに 道路事業計画を推進できないか 。震災や防災の基地道など。	
			○					225	そもそもこの 道路は火災などの防火帯や防災の為に計画されたのでは無いのか 。火災発生時、早期発見及び消火は必須。この予定道路を常に車が通る事で早期発見出来る事を誰も否定出来ない。偏った自然保護のために廃止の方向性になったのはいつ、どうしてか。	
			○					226	この道路は地震、津波、大洪水、大火災などの避難経路及び被災者支援、 復興のための道路として重要 である。その点が考慮されてないが、市長はどう考えているのか。	
			○					227	相生山緑地公園予定地のある事が、関係者以外に、全く認知されてない。大駐車場や道路を早く開通させて、認知を図るとともに、 山根学区の交通安全安心に寄与し、市民の利便性を確保 すべきであると考えるがどうか。	
			○					228	市長は市民の安全、安心と、たわいも無い生物の価値や大切さを同列に評価しているのではないか。この公園は広大で、同種の生命が道路予定地外にも存在し絶滅などありえない。	
			○					229	道路廃止を前提にした入り込み交通対策はおかしい 。山根学区を通過する車両はほぼ同じ車両であり、へりもしない。これらの車両はここを通過する事が不可欠であることを表している。よって直進道路がどうしても必要であることを証明している。	
○			○		○			230	渋滞対策はいつでもできる 。プロジェクトに関係なく1年中行ってほしい。	今年度野並交差点エリアの工事に着手し、島田交差点エリアも順次対策を実施していきたいと考えています。

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
○								231	交通が滞っているのは、島田、野並交差点だけでなく、菅田橋 下山畑の所も同様ですので考慮してほしい。	H28年度に実施した交通量調査の結果、相生山緑地周辺では野並交差点エリアと島田交差点エリアが交通上もっとも課題が大きな箇所であることが確認されました。したがって、これら2つのエリアにおいて対策を実施し、対策の効果についてしっかりと調査・検証してみなさまのご意見を伺っていきたいと考えています。
						○		232	渋滞対策は道路だけでなく、地下鉄を含む幅広いデータを集めて考える必要があるのではないか。	
						○		233	相生山緑地周辺の渋滞は市内他地区と比べ酷いのか 。データで示してほしい。	
						○		234	相生山緑地周辺の渋滞は天白川が大きな要因と考えるが当局の認識はどうか。	
						○		235	園路とはなにか 。	道路は不特定の車両が24時間通行するのに対し、園路は基本的に公園利用者が利用するもので、車両の通行は公園管理上必要な車両（維持管理車両や緊急車両等）や公園利用者が公園駐車場まで通行する車両を想定しています。園路幅員や構造など園路を含めた施設計画については、今後、地元や関係団体等の方々との意見交換を重ね、緑地の運営手法とともに検討していきたいと考えています。
						○		236	園路の構造 (園路幅、勾配、バリアフリー要件)参考図書を教えてほしい。	
						○		237	緊急車両とはなに を想定しているか。(サイズ、重量)また、その必要性とは。	
							○	238	園路の基準を教えて欲しい。	
						○		239	何が8割なのか。その根拠となるデータは。	相生山緑地内における弥富相生山線の建設に必要な総事業費約36億円のうちこれまでで8割の約29億円を執行しています。そのうち、用地取得としては約16億円執行しています。
							○	240	道路の完成度や未着手など、市民が誤解のないよう分かりやすく説明してほしい。	
							○	241	道路建設に29億の税金が使われ、建設済が80%との説明だった。29億のうち 用地取得にいくら使われているか ？	
							○	242	道路工事未着手という表現がわかりにくい 。道路の8割は完成しており、7億あれば道路は全て完成するのか？	
			○					243	弥富相生山線道路は現在どの段階で止まっているのか。	渋滞対策工事にあわせて交通安全対策も実施します。
			○		○			244	野並交差点において 人身事故は少なくなるのか	
						○		245	説明会アンケート結果には多い意見を載せたということで、 道路建設賛成の意見 が載っていないが どのくらいの数だったのか 。	道路事業についての賛成、反対を直接アンケートしていません。
							○	246	道路を作ってほしいという方はどのような方か ？地域の方か？地域外の方か？	これまでの説明会でのアンケートや意見交換会では、主に地域にお住まいの方からご要望の声をいただいています。
							○	247	道路賛成派はどんな理由を言っているのか ？	主に防災の面で道路が必要であるのご意見をいただいています。
			○					248	今後、国土交通省に道路の廃止の申請を出すのか 。それはいつか。止めることはできないのか。	国土交通省への道路廃止の手続きはありません。
			○					249	橋げたは、すでに作ってあるのか 。どこかに保存してあるのか。	東側の橋げたは製作し、下山畑側に保管してあります。
○								250	渋滞緩和のために 車線を増やすために、歩道は狭くなるのか ？土地はあるのか？歩行者・自転車利用の方の安全面を考慮してほしい。	新たな土地を取得することなく、現在の道路幅（車道及び歩道）の中で対策を行います。車線を増やすために歩道が一部狭くなりますが、現在の歩行空間をできる限り確保していきます。

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
									入りこみ交通対策に関する主なご意見・ご要望	
○								251	狭くなった交差点が逆に危なくなった。 （山根学区）	いただいたご意見や他の方の様々なご意見も踏まえまして、検討していきたいと考えています。
				○				252	入り込み対策を行った双子池周辺の道路に狭さをした箇所について、タイルのようなもので区別してはどうか。車は1車線程度で、ところどころですれ違いが出来ればいい。 車は通りづらくした方がいい。	
○								253	通行許可証 についてですが1年または3年毎に 更新が必要 です、お住まいの方に説明をしてほしい。	通行許可証を検討する際には、そのような通行許可証の手続き等についても警察と連携し、説明したいと考えています。
○								254	入り込み交通対策のスピード抑制 について、わかりやすかったが、具体的施策について、 どれくらい地元の方と意見のすり合わせができているのか 、気になった。	地域と共に設立した山根学区交通対策協議会には、この地域で活動されている各種団体の代表者に参加をお願いしています。その協議会で課題の把握や対策の検討を行っています。
						○		255	山根学区交通対策協議会を設置するほど市内他地区と比べ入り込みが酷いのか。	地元の意向を反映した効果的な対策を行えるように山根学区交通対策協議会を設置していますが、他地域との入り込み実態の比較等はしていません。
						○		256	規制を無視して入り込む車両の現状および双子池通過車両に於ける割合は。	当該地区に入り込む車両のうち、7：00～9：00の車両進入禁止等の規制が実施されている箇所から入り込む車両は約1割となっています。双子池通過車両におけるその割合は把握していません。
						○		257	規制を遵守させる対策は講じているのか。	交通規制につきましては警察の所管となります。入り込み交通対策につきましては警察とも連携しながら実施しています。
							○	258	「入り込み対策」は警察が協力すればよい。	
						○		259	狭さく等設置を2本の道路のみにした理由。	対策の内容・その位置等については、山根学区交通対策協議会の中で話し合い決定しており、入り込み車両などの交通課題のありました箇所にて、狭さく等の対策を実施しています。
					○			260	ホテルの時に相生小北側に駐車が多い。 ポールをたてたが、さらにそこに駐車されてしまうと全く通れなくなる。	当該道路は駐車禁止となっていますが、ポールを設置する前は路上駐車が多く、駐車車両の陰から子供が飛び出すことが危惧されていたことと、入り込み車両及び速度の抑制を目的として設置しています。
									整備プログラムに関する主なご意見・ご要望	
			○					261	土地を持っている方と住んでいる人達とは別で説明を行うべき だと思う。	整備プログラムの説明会開催の参考とさせていただきます。
			○					262	いつ売れて、いつお金が入ってくるのかという具体的なことがよくわからない。それを示してくれないと市の本気度がわからない。	H30年3月に策定した「長期未整備公園緑地の都市計画の見直しの方針と整備プログラム（第2次）」については、おおむね5年ごとに見直しを検討する予定です。 緑地計画のスケジュールが固まるのに併せて、整備プログラムも合わせて見直していくものと考えています。
			○		○			263	道路の問題は置いておいて、 エリアをどのように買収していくのが大きな根幹 だと思っている。なので買収の計画をはっきりと示してほしい。	
			○					264	早く買収の費用を予算化して 進めてほしい。	
			○					265	整備プログラムの第1期のエリアに今住んでいるが、人が住んでいない北側のエリアから進めていくのも手だと思う。	
						○		266	用地取得できないうちに、 虫食い状態で開発が広がっていくのではないかと心配 している。	

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
○								267	20～30年を要する長期計画に加え、直近の整備についていかに考えてるか時間をかけてほしい。	意見交換会を通じて緑地計画を検討し、ご理解を得ていくよう努めます。
						○		268	用地取得費500億を超す緑地計画 についての「 見直し 」について	
○								269	すでに8割の費用を使っているが、移転も含めまだどれだけ費用がかかるのか？	ご意見にあった「8割の費用を使用している」とは、相生山緑地内の弥富相生山線建設に必要な総事業費約36億円のうちこれまで執行した約29億円のことと思われます。 平成30年度末時点で相生山緑地の用地取得に必要な費用は約500億円と見込んでいます。面積ベースで進捗率は約5割となっています。
						○		270	用地買収の進捗率とかかる費用はどの程度 なのか？	
○								271	市としての具体的 買い上げの完了見直しは？	
						○		272	用地取得ができなければ絵に描いた餅 になってしまう。	
						○		273	用地取得も含めてプロジェクトであるはずなので、全体の質問に答えられるようにしてほしい。	
○								274	対象地域に置ける現状の市有地の状況（公・私別敷地図）を資料として添付してほしかった。	
						○		275	市が取得した土地、取得できなかった土地があるのか 、データを出してもらいたい。	事業着手後、関係権利者の方々と用地交渉をさせていただきます。取得できた用地がある程度まとまった段階で、一定の整備を行った後、緑地として供用することになります。
○								276	名所となる公園とあるが、住民との共存については、公園内に住むことはできないとのこと。では、 現在緑地内に居住されてる方は、公園の計画が進むと転居が必要となるのか？	
○								277	緑地区域内の現存する建築物はどうするのか。	
			○		○			278	緑地の中の畑等（所有地）どうするか	
					○			279	市が示した計画には 私有地が含まれている 。	
○			○		○			280	計画の実行が例えば20年も先の場合、 土地の売買が自由に出来るよう 、その区域を計画からはずしてもらいたい。	「長期未整備公園緑地の都市計画の見直しの方針と整備プログラム（第2次）」（平成30年3月策定）の中の「都市計画の見直しの基本方針」に合致する区域について「削除検討区域」としています。また、都市計画緑地内であっても、事業認可区域を除き、土地の売買自体は原則可能となっています。
○								281	都市計画見直しで 削除を検討する区域 （グレーゾーン〈菅田3丁目〉） になった経緯の説明 （納得できる）がほしい。（いつ、どの様に、誰が、決定したのか）	近年の公園緑地を取り巻く状況の変化を受け、平成28年12月に有識者の方々等で構成される「名古屋市緑の審議会」の答申の内容を踏まえ、H29年11月の所管事務調査、同年12月～H30年1月に実施の市民意見募集の結果を受け、平成30年3月に「長期未整備公園緑地の都市計画の見直しの方針と整備プログラム（第2次）」を策定しました。その中で菅田地区の一部については「都市計画の見直しの基本方針」の「宅地化の進行する区域の削除」に合致する区域を「削除検討区域」として示しています。今後、改めて関係権利者の皆様にご説明させていただく予定です。

アン	1/31	2/5	2/27	3/18	3/28	4/10	4/12		意見	回答
									その他	
○								282	「オアシスの森」の維持管理 は（市の予算、地主への借地料、クラブへの援助など）教えてほしい。	市内の7つの公園緑地（相生山緑地・猪高緑地・東山公園・荒池緑地・細根公園・熊野公園・明德公園）のオアシスの森に関する経費は約600万円ほどです。 「相生山緑地オアシスの森くらぶ」は、「緑のパートナー」として認定されています。「緑のパートナー」から申請があった場合、（公財）名古屋市みどりの協会が「緑のパートナー」へ活動運営費を助成しています。
				○				283	久方交差点側に 蛇腹のフェンスが、映えが悪い ので撤去してほしい。または、ペイントをしてほしい。	現在のフェンスは見映えよりも安全を優先していますのでご了承ください。
				○				284	一部を緑地の駐車場として整備してほしい。	相生山緑地を誰もが使いやすく、自然や人とふれあえる場所とするためには、主要な施設の近くには駐車場を整備するなど、アクセス性や利便性に配慮して検討を進めたいと考えています。
			○		○			285	特にホテル時期の駐車場整備	今後、地元や関係団体等の方々との意見交換を重ねていく中で、駐車場の配置や規模についても検討する予定です。
						○		286	橋脚の周りがきれいになっていたが、誰が手を入れたのか。	詳細な場所を教えていただければ状況確認し、意見交換会などで報告させていただきます。
			○					287	相生山緑地公園はどのような法に基づくものか 。都市計画法か。緑地面積の規制は。	相生山緑地は、都市計画法により昭和15年12月7日に都市計画決定されています。現在の都市計画決定面積は123.7haです。
			○					288	名古屋市民はこの公園の存在をどのくらい認識しているか 。 全市民、全天白区民等のアンケート結果があればその数字はどうか。	H29年11月に相生山緑地に関する市政アンケートを行いました。市内に居住する18歳以上の市民で住民基本台帳から無作為抽出した2,000人を対象としており、うち有効回収数は816人でした。 「相生山緑地を知っていた」は30.0%、「名前だけは知っていた」が34.8%、「知らなかった」は33.2%でした。

意見交換会開催日程

開催日	出席者	会場
平成31年1月31日	・ラブリーアースJapan ・相生山の四季を歩く会	名古屋市役所第8会議室
平成31年2月5日	・プロジェクトみんなで描こう！相生の森公園 ・相生山緑地自然観察会	名古屋市役所技術参事室
平成31年2月27日	・天白区を住みよくする会 ・地元4学区にお住まいの方	天白区役所第3・4会議室
平成31年3月18日	・市内にお住まいの方	天白区役所第1会議室
平成31年3月28日	・相生学区境根町にお住まいの方	相生コミュニティセンター
平成31年4月10日	いっせい行動関連団体 ・「健康と環境を守れ！愛知の住民いっせい行動」実行委員会 ・道路公害反対愛知県民会議 相生山緑地を愛する会	天白区役所第1会議室
平成31年4月12日	ヒメボタルin相生山 ・相生山の自然を守る会 ・相生山緑地を考える市民の会 ・プロジェクト相生山 ・相生山で遊ぼう会 ・NPO法人あたたかい心・天白支部 ・風の子幼稚園	名古屋市役所第18会議室